

「京力農場プランの実質化に向けた活動について」

京都府 城陽市農業委員会 青谷地区連絡会議

1 農業委員会の体制と市町村行政との連携状況

- 農業委員： 14人
- 農地利用最適化推進委員： 6人
- 事務局職員： 3人
- 市町村行政との連携状況： 地区との協議に市担当者と事務局、現地推進役等で会議に参加

(写 真)

2 地区の特徴、状況、課題

- 京都府の南部に位置し、京都と奈良の中間地点で五里五里の里と呼ばれている
- 市域の南部に位置し、梅、水稻、茶、花卉等の生産がおこなわれている
- 高齢者が多く今後の後継者問題があり、鳥獣被害対策も必要である



3 委員による継続した話し合いの取組内容

- 令和2年2月にプラン作成のための地元説明会
- 令和2年2月～3月にアンケート調査依頼
- 令和2年11月地図を使った話し合い
- 令和3年2月にプラン作成検討会実施予定（コロナ対策のため書面会議）

4 成果（京力農場プランの目標実現に向けた取組内容）

プラン作成のための説明会や話し合いの場に参加し、意見等述べた。

※事例候補（地区連絡会議の単位が望ましい）の選定や作成にあたっては、農業会議の現地推進役と相談してください